

応物九州地区若手チャプター・学生チャプター合同セミナー
第三回連携研究会（終了報告）

チャプター名	九州地区学生チャプター
開催日時	2024 年 6 月 7 日 13 : 00～18:00
場所	産業技術総合研究所九州センター第二棟大会議室
参加者	39 名（第 2 部意見交換会には 38 名）
開催目的 応物九州地区若手チャプターと学生チャプターの交流会であり、若手研究者・学生向けの情報交換会を開催する。	
開催内容 第 1 部 招待①「光で動く DLC 膜」 鹿児島大学 青野 祐美 招待②「材料開発における研究の進め方」 産業技術総合研究所 秋山 守人 招待③「Introduction of Mechanics and Materials Unit at OIST」 沖縄科学技術大学院大学 Dr. David Vazquez Cortes 学生による研究紹介（5 件） 話題提供（5 件） 第 2 部 意見交換会、BBQ	
開催結果 一番目の招待講演では、鹿児島大学の青野教授より可視光照射下で変形する DLC という、炭素系材料にとって非常に興味深い内容を説明していただいた。青野教授は、DLC 膜の光誘起変形が可視光を動力源とするフォトメカニカル・アクチュエータの開発に必要な材料であることや、光誘起変形が一般的な要因である高熱効果ではなく別の運動経路によって起こっていることなどについて講演された。 二番目の招待講演では産総研の秋山様より学生・若手研究者向けに、長期的に研究の成果を積み上げる過程についてご紹介いただいた。また社会の変化と研究速度のバランスについても言及されており、実用化の確率を上げるために小さな成果を積み上げていく重	

要性を強調されていた。

三番目の招待講演では、David 様より OIST での研究をどのような設備で行っているか、OIST で行っている材料分野の研究について幅広く紹介していただいた。

1 人最大 8 分間の「研究紹介・話題提供」セッションでは、最新の研究トピックの紹介と、研究以外の様々な取り組み（カードゲームと研究の戦略的関連性、自社製品紹介など）が話題として提供されていた。

そして、第二部の意見交換会では、若手研究者と学生が夢や今後の展望、将来の相談などについて語り合った。ご参加いただいた皆様、そして招待講演者の青野先生、秋山様、David 様には、心よりお礼申し上げます。



図 1. 招待講演の様子